

三鷹市福祉 Labo どんぐり山 三鷹市介護人財育成センター
ふれあい支援員養成研修・フォローアップ 講師募集要項

三鷹市福祉 Labo どんぐり山では、三鷹市の委託を受けて、多様な人財による在宅サービス提供を推進するため「みたかふれあい支援員養成研修」「ふれあい支援員フォローアップ研修」を実施しています。今年度より講師をしてくださる方を募集することになりました。事業所のPRにもなり、ご自身のスキルアップにもつながります。市内事業所による三鷹ブランドの人財を一緒に育てていきましょう。

【募集人数】

8名程度（科目の分担により増減あり）

【講座実施日程・会場】

- ・第1回 令和8年6月16日(火)・18日(木) 9:30~16:10
 <会場：三鷹市福祉 Labo どんぐり山 三鷹市大沢 4-8-8>
- ・第2回 // 7月15日(水)・16日(木)・22日(水)・23日(木) 13時~16時
 <会場：三鷹市市民協働センター 三鷹市下連雀 4-17-23>
- ・第3回 // 9月8日(火)・15日(火) 9:30~16:10
 <会場：三鷹市公会堂さんさん館 三鷹市野崎 1-1-1>
- ・フォローアップ研修 // 6月30日(火) 10:45~14:40
 <会場：三鷹市福祉 Labo どんぐり山 三鷹市大沢 4-8-8>

【募集要件・依頼科目】科目により要件が異なります。

- 訪問介護の実務経験3年以上の介護福祉士/所属事業所が三鷹市介護保険事業者連絡協議会の会員である ※現職が訪問介護でない場合も、過去5年以内に担当していた場合は可。
- 在宅サービスに関わる看護師（訪問看護・訪問診療・地域包括支援センター看護職等）
- △三鷹市内での支援に関わる管理栄養士
- ◎科目は、ふれあい支援員の先輩へのインタビューを内容に含むため、ふれあい支援員雇用事業所さんに、「先輩」の登壇とセットでお願いします。
- ・講師未経験可
 - ※希望者が依頼科目数を上回った場合は、①ふれあい支援員雇用事業者、②3回とも行える方、③講師経験者を優先させていただきます。

<ふれあい支援員養成研修>

資格	科目	日程	時間
■	コミュニケーション技術/接遇・マナー	両コース 1日目	40分
■	生活援助技術①（衣生活・住環境支援）・実技含む	両コース 1日目	60分
■or△	生活援助技術②（食生活支援）栄養・食中毒予防含む	1日コース 1日目 半日コース 2日目	60分
■	尊厳の保持と自立支援—介護・福祉の理念/コンプライアンス	1日コース 2日目 半日コース 3日目	50分
■	生活援助技術③（買物支援）	1日コース 2日目 半日コース 4日目	20分
○	高齢者の疾病の理解	1日コース 1日目 半日コース 2日目	60分

○	緊急時の対応とリスクマネジメント	1日コース1日目 半日コース2日目	30分
■+◎	生活援助技術④（こんなときどうする・先輩に学ぶ）	1日コース2日目 半日コース4日目	60分

<フォローアップ研修>

資格	科目	時間
■	自立支援	20分
■	ふれあい支援員の役割	20分
■	対人サービスとしての家事援助	35分
○	リスクマネジメントと緊急時の対応	50分
■	チームケアとふれあい支援員	20分
■	利用者さんの気持ちを考える	30分

※別添「研修カリキュラム表」参照 一部変更可能性あり。

- ・いずれもテキストは「はじめて学ぶ生活支援」（日本医療企画）を使用、貸与します。
- ・講師の側で追加資料を使用する場合は、講義3週間前までに提出をお願いします。
（市役所事前チェックのため）

【講師料】

1時間 2,500円×時間数+1日あたり交通費 1,000円（交通手段問わない）
（ふれあい先輩分は、別途1時間 1,000円+交通費 500円（交通手段問わない）とする）

【締め切り】

令和7年4月20日(月)

【申込方法】

下記リンク、または2次元コードから

<https://forms.gle/b8xMajN3gUEqXDE6A>



フォームの使用が難しい場合は、メールに該当項目を記入の上お送りください。

- ①氏名 ②事業所名 ③事業所種別 ④メールアドレス ⑤電話番号
⑥資格要件 ⑦講師経験の有無 ⑧希望科目名(複数可) ⑨どの回で行えるか

<申込・連絡先>

〒181-0015 三鷹市大沢 4-8-8

三鷹市福祉 Labo どんぐり山三鷹市介護人財育成センター

電話: 0422-24-7350 FAX: 0422-24-7363

E-mail: info-fukushilabo@mitaka.or.jp